

# 釧路南ロータリークラブ会報

第45回 例会報告 2010.6.4 通算1351回

・点 鐘 工藤会長

・ロタリーソング  
「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 花田 善廣会員

・会長挨拶



皆様こんにちは。先週は、植樹例会となっており、出席された会員の皆様、寒い中お集まり頂き誠にありがとうございました。開会式前に雨がぱらっときたので、開会式は中止で、すぐに植樹になりました。その為、時間調整で例会時間も随分早まり昼食の方も早く終了してしまいました。一部の会員の方に、ご迷惑を掛けてしまい大変申し訳ございませんでした。さて、今年度は、花田社会奉仕委員長のはからいで記念に残る植樹ができました事、誠にありがとうございました。釧路南ロータリークラブとしては、世界の環境問題を考えて、これからも植樹を継続できたらと願います。明後日の6月6日(日曜日)は、阿寒町の赤いベレーにて、飲酒運転撲滅及び交通事故防止チャリティーキャンペーンのパークゴルフとなっております。出席される会員の皆様、朝早くから大変ですが宜しくお願い致します。



・幹事報告



- \* ガバナー月信6月号・ロータリーの友6月号を拝受しております。
- \* 釧路北RC、釧路西RC、釧路東RC、釧路ベイRC、根室RC、別海RCより6月のプログラムを拝受しております。
- \* 2009年～2010年度RI第2500地区第7・8分区合同IMの報告書を拝受しております。
- \* 釧路西RC、根室RCより会報をそれぞれ拝受しております。

・委員会報告  
親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金  
小野 一明会員  
工藤ゆかり会員

出席委員会

会員25名 10名出席 メイキャップ17名 48%

## ・本日のプログラム 「クラブ創立記念」

担当 社会奉仕委員会

「クラブ創立記念日によせて」 小野 一明会員



私共の当クラブは1982年6月23日創立、同30日承認され250地区で60番目のクラブです。創立以前の話、少々したいと思います。この年の3月頃より釧路クラブでは釧路町に「ロータリーの灯り」をという気運が高まり当時のガバナー清水さんが主催する次期会長幹事会も終わり、ほっとして夜の反省会の席での時が初めてです。どのように新クラブを創立したら良いか議論が続きその結果隣接の釧路町が14,000人(今は21,000人)程の新興町でありながらロータリークラブも友好クラブもそれに類似する団体もないと言う事で、早速作業に取り組み事になりました。山下さん、村上さん、高間さんが頻りに現地に商工会名簿を片手に個別訪問を続けたわけです。5月25日ようやく第1回会合を浦見町にあった東映ホテルで持つ事が出来たわけです。会合には釧路町から木内さん、私も入れて8名出席し清水ガバナー、山本地区幹事、鈴木会長、松本次期会長らも出席し誕生に一步前進する事ができました。清水ガバナーが「ダラス国際大会」出席のため釧路を発つ前を目標に作業を進める事になりました。10日あまりの日数であります。出発の前予定の23名の名前が出揃いました。清水ガバナーが国際大会を終えて帰釧した6月14日第2回目の会合がもたれました。会員候補者の確認、クラブの区域の限界、例会場、例会日、クラブ定款細則など内定して6月23日、正式に創立総会を開催する事に決定しました。ただし会長、幹事その他の役員を決める事ができず、あらためて町のコミセンで第3回目の会合で内定を見る事になりました。6月23日総会の日午前にも入会希望者があって、当初23名が3名上回り26名で創立で、創立総会にのぞむ事ができたわけです。創立総会は6月23日12時30分より釧路町コミセンを会場に清水ガバナー、新保第7分区代理を迎えて開催され正式に、釧路町仮ロータリークラブの創立を山下特別代表が宣言しここに誕生したわけです。引続いて、清水ガバナーの公式訪問が行われました。1週間後の6月30日国際ロータリーが「国際ロータリーが加盟を認証」し

たむね日本支局より報告されました。創立総会から加盟認証まで1週間というのはロータリーでは、初めてのケースである、仮が使用したのは1週間のみです。その後9月5日に浦見町にあった東映ホテルを会場に認証状伝達式が盛大に行われました(250地区ロータリアン250名来客22名会員26名参加)

清水ガバナー、新保7分区代理、初代会長は、ロータリー歴22年という木内さん(釧路RC)副会長、斉藤さん(衛星ハイヤー)幹事、佐々木さん(東RC)副幹事小林さん(北RC)というメンバーで出発しました。6月23日創立総会の時に初めて、新保分区代理より個々にバッジをつけて戴いたわけです。このバッジも27年前の物です。思い出と言いますと2期目の昭和59年2月に冬季国体が釧路で開催されこれに御出席の皇太子殿下(今の天皇)と同行されました元皇族のRI理事の竹田恒徳さんが私共クラブ例会にメーキャップされ個々にお話されて事が忘れられません。雪裡橋詰「シートベルト着用宣言都市」立て看板設置。雪裡橋通り陸橋「木製長いす」贈呈。

記念事業として町へ「愛の鐘」建設基金の贈呈。私の7代会長の時に天皇陛下(87歳)が1月7日崩御されました。昭和が平成となったわけです。創立3年目で「釧路町RC」から「南クラブ」に変更し心も一新したところです。テリトリーも自由になりました。裏話ですが創立前は、東RCが私共クラブのスポンサーで行きたいと奥山パスト分区代理が言っておりました。私も入会の時は54歳でした。まだ若い内に入っていれば良かったと思います。例会場も「コミセン」のためダーケットも例会に早く来た会員が行い終了後全員で片付け、弁当も数が決まらず大変でした。出席の多い時は、数が不足、少ない時は余る、このような現象は今現在の例会でも解消されていません。認証状伝達式が9月5日東映ホテルで行われ出席者250地区のロータリアン250名来賓の方々22名会員26名外夫人の方々で盛大に行われました。特別代表、山下さんの点鐘ではじまり、田巻ガバナー国際ロータリーより認証伝達、松本釧路RC会長挨拶、清水直前ガバナー、高橋町長の祝辞、感謝状贈呈の後、記念事業として釧路町へ「愛の鐘」建設基金贈呈で無事終了いたしました。最後に私はクラブに入って出来た友人は何物にも変えがたい財産であると考えます。

## ・次のプログラム

6月11日(金)

「次年度活動計画発表」

会場 釧路ロイヤルイン11階

担当: 次年度会長・幹事

・点 鐘 工藤会長  
今週の会報担当: 佐藤玄史会員